

【平成30年度事業活動の概要報告】

平成30年4月1日～平成31年3月31日まで

平成27年に組織改革を行ってから4年が経過しました。事業の効率化、会員の意向に沿った事業を心掛けることで、会員の満足度を上げ加入メリットを生み出し、退会の抑止力になるよう努めて参りました。

また本年は、青年部会の全国大会が岐阜県で行われ、県内7単位会が一致団結してその活動に取り組みました。誰もが経験の無い中での取り組みでしたが一つずつ課題をクリアして大盛況に終わることが出来ました。当青年部会も大会前々日から3日間にわたり延べ約80名が参加し、大会運営に大いに貢献いたしました。

平成30年度事業概要報告

1. 共益本部会
 - ① 本年度は5月の定時総会と12月のオープン理事会に記念講演を行いました。総会ではリオ五輪競泳金メダリストの金藤理絵氏を、理事会ではプロゴルファーの森口祐子氏をお招きして講演をしていただきました。一流選手はお話しも上手く、出席者からも大変喜ばれました。
 - ② かねてより要望があった「会員同士の交流」の場を作るため、他団体等の実例を参考にしながら来年度早々の実施に向け準備を進めています。一度限りで終わるのではなく、継続事業として育て、法人会の加入メリットとして定着することを目標にしています。
2. 公益本部会
 - ① 税務経営大学講座は税務に関する講座を5日、経営に関する講座を5日の計10日実施いたしました。税務署の職員をはじめ、税理士、社労士、経営コンサルタントなどその道のプロに講師をお願いし、実践的な内容を意識して講義していただきました。延べ326名の方が参加して下さいました。
 - ② 税制部では、毎年全法連が主導して行う次年度税制改正に向けた「税制改正に関するアンケート」を4月の理事会で実施し、それをまとめた次年度の「税制改正に関する提言書」を11月～12月にかけて2市長及び地元国会議員に手渡しで提出いたしました。
 - ③ 会報について昨年度末に、これまでの年4回発行から年3回にすることが決まっており、本年度の会報は4月、8月、12月に発行をした。またこの他9月に、税に関する冊子や税大、講演会等のチラシを全会員に発送しました。また、会報をより多くの会員に見てもらうにはどうしたら良いか？についても検討し、来年度以降はそれを実行に移す予定です。
 - ④ 社会貢献事業として、シンセサイザーの「喜多郎コンサート」を応援いたしました。今回は恵那高等学校音楽部とコラボして行われ、シンセサイザーの音色と学生の合唱が見事にマッチしており、素晴らしいコンサートになりました。観客のアンケート結果からも高評価が窺えました。

3. 青年部会

- ① 本年度も「学ぶ・教える」の学びの連鎖を意識しつつ「租税教育活動」に取り組みました。大学生（中京学院大学）にはこれから社会人になることを見据えて、社会人になり纏まった給料をもらうことで発生する税金を中心に講義をし、高校生（中津高校）には「平等と公平」を意識した税金の徴収方法について考えてもらい、小学校（管内4校）ではお馴染みのDVDを活用した「税金は安全安心な暮らしを支えている」という事を伝えました。
- ② 本年度は「全国青年の集い」が岐阜市で行われました。当青年部会では租税教育活動のプレゼンテーションを運営する役目を任され、準備から撤収まで3日かかりでした。多くの部会員が応援に駆けつけてくれ、3日間の延べ参加人数は80名余りにもなりました。また、プレゼンテーションでは全国の代表12単位会が租税教育活動の発表をし、様々な工夫を凝らした活動内容は大変参考になりました。
- ③ 移動研修会を2回実施し、経営に役立つことを意識した内容にしました。

4. 女性部会

- ① 今年度も第7回目となる小学生の「税に関する絵はがきコンクール」に取り組みました。今回も多数の応募をいただき、管内小学校33校中30校より728点の応募があり、これは主な実施対象である小学6年生の約65%に上ります。この他に特別参加の2保育園より44点の応募をいただきました。上位入賞校については、学校へ赴き表彰させて頂きました。尚「税務署長賞」は三山税務署長、「法人会長賞」は丸山会長に直接表彰して頂きました。作品は中津川商工会議所ホールの確定申告会場、恵那文化センター、中津川駅、岐阜信用金庫付知支店で展示いたしました。
- ② 部会員のための研修会「知って得する贈与税」を実施しました。講師は中津川税務署長三山琢司氏にお願いし“相続が揉め事にならないために心得ておくこと”等を分かり易くお話していただきました。
- ③ 消防署へタオルを寄贈する活動も4回目になりました。救急・災害現場等で役立てて頂くためH27年度より活動を始めました。本年度も両消防署へ計1,088枚のタオルを寄贈し大変喜ばれました。
- ④ 環境浄化植物のサンパチェンスの花を広げる活動を行いました。本年度で11回目の取り組みでしたが、会議で検討した結果、本年度をもってこの活動は終了することが決まりました。
- ⑤ H30年7月の西日本豪雨で被害を受けられた方を支援する為チャリティーバザー等を実施いたしました。恵那まちなか市に出店して古着を販売し、中山道まつりにも出店してフリーマーケットや女川町の物産販売、子供ゲームなどを行いました。集まった収益金は合計189,917円に上り、全額を倉敷市の義援金受付窓口へ送金いたしました。
- ⑥ 部会員が講師となって「租税教室」を管内4つの小学校で実施しました。なお、そのうちの1校西小学校の租税教室は従来の講義型のものではなく、講義とDVDを観た後にグループごとに意見を出し合い、それを発表するという新しい形の租税教室を実施いたしました。
- ⑦ 社会見学研修会は鎌倉まで足を延ばしました。部会員同士の交流も深まり有意義な研修となりました。